

「寒河江市学校施設整備計画」地域説明会 質疑応答

会場：三泉小学校 体育館

日時：令和4年5月31日（火）19時30分から21時30分

参加人数：30名

出席者：教育長

学校教育課長（兼）学校再編整備室長

学校再編整備室 室長補佐（兼）係長

学校再編整備室 学校再編整備係主任

（質問者）

三泉小学校は少子化のため、西根小学校に統合するということですが、西根小学校は老朽化施設への対応が必要だと明示されていたのですが、三泉小学校は西根小学校が一番近い小学校だからそちらに統合すると聞きました。校舎の安全性という点については説明がなかったように思います。子どもの命が一番大切なので、そのことについて、どう検討されているか教えてください。

（学校教育課長）

西根小学校は、古くなっておりますが、耐震工事は完了しております。老朽化は進んでいるということですので、令和14年度からの陵東中学校跡地への統合を考えております。

(質問者)

なぜ中学校の統合前に、わざわざ西根に行かなければならないのですか。1回の統合でいいのではないかと思うのですが。新しい学校を作って、そこでみんな一緒になるのなら子どもたちの気持ちもわかるのですが、ここから他の学校へ行く子どもの気持ち、そこからまた中学校で学校が替わるんですよ、2回もそれを経験しなければならない子どもの気持ちを考えたことはありますかと聞きたいんです。学童の時もそうでしたよ。三泉小学校に学童がなかったとき、西根に行けばいいじゃないかと言われて、最初、西根に行かされました。結局、西根で問題があって、三泉に作ってもらいました。同じことですよ。

(質問者)

みなさん、今日の説明を聞いて納得できましたか。私は、反対する方の立ち上げのメンバーの一人にさせていただきました。なぜ、この話を村や町の人たちに全部説明して納得してもらってから、こういう計画がでてくるならわかるのですが、いきなりこういうことを言われて、話が全然逆だと思います。地域の人にこういうことを考えたいんだが、どうなんだ、みなさんの考え方どうですか、ということで声を聞くことを、一番早くしなきゃいけないんだと思います。少人数で子どもたちに教育が一人ひとりにいきわたるよというのであれば、大きくするより、逆に小さくする方が一人一人にいきわたるんです。複式学級がなんで悪いの。昔は複式学級がたくさんありました。

複式研究会とか、先生方が一生懸命やって困ったことはなかった。私も教員やっておりました。私の夫も僻地（へきち）教育とか複式学会とか、先生方と一生懸命研究して、それで困ったことはありませんでした。三泉小が少なくて困っているんだろうと思うんだろうけど、そうでもないです。今、三泉小が西根小に行ったら、名前はどのようなのですか。西根小学校になるのですか。西根小学校に三泉小の子どもが行くの？ 新しい学校を作って、全然違う学校になるのなら納得がいきます。地域に根差したというのであれば、三泉を残してほしい。せっかく、さくらんぼの木を学年ごとに植えて、幼稚園まで7本植えて、この世話は誰がするの。田んぼのおじさん、さけのおじさん、一生懸命頑張っている。そういうことがどうなるの。学童のこと、幼稚園の子どもは、醍醐と三泉も一緒、それが今度、小学校になると西根に行かなきゃいけない。寒河江学園の問題どうなるの。三泉の場合は、いろいろ考えなければならぬことがあるのだと思うんです。29日の小中学校の再編を考える会の説明会に行ったら、いろいろな案があったようですが、17人が令和元年から話をしているんですよ。みなさん、そういう話、聞いたことありますか。ないですよ。この話いきなりなんです。何年も前から相談しているんだって、村の人も町の人もだれもしらない。説明会したって言ったでしょ。4回したうちの2回は中止。あとの2回の説明会は、その人たちはどんな話を聞いたのでしょうか。今の話を聞いたのでしょうか。それで、こういう話を進められても、私は年寄りで、家にも学校に入る子どもはいませんが、子どもがいない家、いる家、そういう問題ではなく、村の問題

です。三泉の問題です。みなさん、もう少し考えて、この話をそのまま、そうかそうかとはいってもらいたくない。以上です。

（質問者）

私はあり方検討委員会の委員の1人です。公募委員として委員会に参加しました。公募ということは、ホームページの中でこういった公募委員を募りますとして公募委員に選ばれました。応募して選ばれました。市役所のホームページには、あり方検討委員会の答申なども詳しく書いてありまして、教育委員会の議事録などもあり、市役所の発信の仕方もあれだと思いますが、みなさん情報収集をして、子どもたちはこういう問題があるのだなとアンテナをはっていただて、いろんなことを考えていただきたいと思います。私は、ホームページを見て参加しました。

（質問者）

質問させていただきたいのですが、いただいた資料と説明いただいた資料が、あまりにも資料数が少なすぎて、この位置からだと拝見できない。細かい字とか読めないところがあって、手元には8ページしかないのは、とても不親切だなと感じました。こちらの資料は、今後いただくことは可能でしょうか。もう1点、統合については、本当に難しい問題だと思います。ただ単に大きい学校で一緒になればいいという問題ではなく、保護者の方からご意見ありましたが、統合2回、3回、また、新しい施設を数年の間に何校も建てるというのは大きい

ことなので、もう少し地域の方と話し合う機会が必要かなと思います。あり方検討委員会の資料を拝見して、この中で、市内の保育所、小学校、中学校に通う保護者の方に向けてアンケートを行っていて、そのアンケート等考慮して、いろいろなっていると思うのですが、このアンケートの中で必要ないとなっているのに、急激にロードマップで計画を進めているのか、あまりにも建物ありきの現状を感じざるをえないです。もう1点、この説明会も、子育て世代は参加できない時間帯、日程の設定、幼稚園、保育所に通っているご両親がこの計画に直接関わってくるのに、一番参加できないのが問題ではないかと思います。今回のスケジュールもありますが、もう1周していただきたいですし、もう1周するときには託児所などの準備をしてほしいと思います。

（質問者）

谷地高校の野球の話ですが、・・・（「中学校ではレギュラーでなかった子が、高校に入って少ない人数の中で頑張って、試合でも活躍しています。子どもは、指導や環境によって変わるものだと感じます。大きいだけが、いいことではないと思います。」という内容のご意見）。大規模になって、落ちこぼれる子がでないようにお願いしたい。

（質問者）

この資料全部欲しいのですが、この資料をいただくことは可能ですか。

（学校教育課長）

皆様にお渡しするのは持ってきておりませんので。

（質問者）

何かの形で配布するか、ホームページに掲載するなど検討していただけますか。

（学校教育課長）

その内容については、要旨になりますが、ホームページに、それとあわせて資料もホームページにアップします。

（質問者）

小学校の統合から中学校すべてに関わってくるような状況になります。他の方に統合をどう思いますかと聞くと「そうだよね」で終わるのですが、おもいっきり関わってくるので不安の方が大きいです。三泉小は寒河江学園さんがありまして、学園の施設に入っている子どもたちということでもっと考えてほしいところであって、保育園から一緒にいるので、学園さんの状況で生活していることを素直に受け入れられるのが5、6年生、その時期にその子たちをそれ以上に、いろんな変化をさせられることになると思います。そういうところを踏まえて、三泉小学校は、普通の小学校が統合しますではなく、なかなか難しいのではないかと思います。必要でないという方がそれ

くらいいる中で、画面だけでみれば、それがいい将来設計の形であろうと思うのですが、中学校が先に出来て、みんな一度の統合で済むのであればそちらの方が、子どもからしても、ちょうど中学、中学3年生で替わるわけなので、受験などを心配されている方もたくさんいると思います。1、2、3年生で一番関わってくる年齢の人に前もってアンケートをとってほしかったという思いもありますし、世代として関わる人の意見を聞いてほしい、そういう面では、こういう話になってアンケートをとっていただいて、それから変わるのであれば、どれくらいの方が統合に関して、賛成しているのかを理解してほしいなと思います。

(質問者)

孫が今年1年生です。こういう原案をつくるときに、どれくらい説明会をしたのでしょうか。家庭からは、どれくらいお聞きしたのでしょうか。複式学級の早期解消、さきほどもありましたが、複式学級はそんなに劣るのでしょうか。西根小学校は老朽化した施設、三泉の子どもたちのことを考えた場合、三泉の子どもたちについては何ら考えていないのではないかなと、三泉小のさきほどの説明でがっかりしました。三泉小学校はいい学校だなと思います。古い学校に、寒河江川を渡って、老朽化した西根小に通わなければならない。地域と密着した、さけのおじさん、さくらんぼのおじさんなど三泉は地域で教育を支えている教育環境にあります。西根小学校に行くと、どういった教育を受けるんだろうか。子どもたちにどのように影響するのか。学

校名はどうなるのか。そして、統合した小学校名はどうなるのでしょうか。子どもたちへの影響をどのように考えているのか。

(質問者)

17人で出発した検討会は、学識経験者、町会長、PTA、幼児保護者代表、公務員3人こういうかたちで出発しております。三泉の町会長もいらっしゃいます。寒河江市全体について何年も話し合い、どれくらいみんなにこういう話になっているんだと知らせたのかというと、インターネットですか、話し合いの中身はインターネットに載っていない。技術交流プラザで講演会がありました。その時にいただいた資料。地域住民代表の方は小学校4校案、西根、柴橋、高松、白岩、三泉、ここが一緒になる案、校長先生代表が5校と6校案、寒河江、西根と三泉、もう一つは西根と三泉、保護者代表の三人の方の意見で3校案は、西根、柴橋、高松、醍醐、白岩と三泉が合併するんですよ。それから、4校案は西根と醍醐と三泉。それから、6校案の人は西根と三泉、そして5校案の人は、西根、三泉、高松、醍醐、白岩。こういうところまで話をしているんですよ。こういうことを地元の人たちは誰も知らない。三泉の子どもたちは人数少ないから、どうでもいいか、大きいとこに混ぜればいいのか、ちょっと僻んで考えれば、そう思って考えてるとしか思えない。地域に根差した教育というのであれば、地域の学校で育てるべきだと思います。違いますか。三泉のこどもたちは、先生方、地域の方も一生懸命で、保育園の方たちも水泳教室、運動会みんな来てくれる。一生懸命に地元の人ががんばっ

ているのに、地域を捨てて、自分たちの卒業した学校は西根だとなるわけですね。それでいいのか。もっともっと、話をしなければなりません。今日の資料少なすぎます。簡単すぎます。もう少し詳しく、みなさんの意見を聞くというアンケートありましたね。30何人の質問や意見ありましたが、意見全部書いてありましたが、市の考え方があります。市の考え方、どのような方が答案を書いたのかわかりませんが、人口に対して、寒河江市や東根や村山、南陽。人口と予算それに対して、学校がいくあかるかという表があります。そういうことも、私たちは何も知らないでいたわけです。そういったことを、こんな簡単なプリントで、とってもいいことおっしゃっていました。でも、納得いかないんです。

(質問者)

個人的には、私は三泉出身で、こういう小さい規模の学校で、何かと手厚いし、いい方向で考えているし、よかったなと思っているのですが、少ない人数の学校を維持していくのは大変であろうと思うし、どうしても三泉に固執する必要はないと、正直思います。三泉出身ですが、もっと大きく寒河江全体で地域の子どもを育ててもおかしくないし、もし西根小学校に行っても、西根の人たちも地域で子どもを育てていると思います。そこをどうしても三泉だけに固執するだけがいいことなのか、私は疑問に思います。よりどうやったら効率的にみんなが、よりよく子どもたちを育てられるのか考えるべきだと思います。ただ、マンモス校になるのは、私はあまり好きではない。中学

校が1校になるというのが本当にいいのか、疑問に思うところはあ  
るけれど、家庭数が減るのは、結婚したらみんな外に出ていくなと感  
じていて、同級生もあまり残っていない。それには理由があるのかな  
と思うので、統合するということが変わらないのであれば、三泉も西  
根も一緒になった地域の中で、今までのように、例えば、川で遊ぼう  
などいいことを西根の子と一緒に楽しめればいいのかと思っています  
。どうしても、反対するっていう空気感が、私には違和感がありま  
す。

(質問者)

今の意見もすごくわかるのですが、個人的な意見では統合には反対  
です。私は、三泉小、陵東出身で、大きい学校から見たら、三泉は小  
さいし田舎だけど、三泉は地域との結びつきが強いので、小学生が地  
域のみんなから守られている感じがあったので、安心して田舎で遊  
べる。見てくれる人がいなかったら不審者もでるだろうし、犯罪者も  
増えるだろうし、三泉小がなくなったら、川で遊ぼうとか、さけのお  
じさんとか残してもらっても、地域の結びつきは、今よりは薄れると  
思うので、地域の人々の理解とかを得てから進めるべきだと思うし、今  
後、こういうことが必要なら、あまりにもとんとんと話が進みすぎて  
いる感じがします。もっと地域の人々の意見を聞いて、みんなで考えて  
からじゃないと、一気に移しても、なかなかうまくいかないと思いま  
す。あとは、何回も替わるというか、西根に行ってから統合するとい  
うのは、私は絶対反対です。その意味がないと思います。

(質問者)

あり方検討会の意見、みなさん住んでいる地域も違いますし、いろんな立場からなので、最終的にもまとまった意見になっていないと理解しているのですが、最後に3案あった中で中学校1校になった、ロードマップのようになった、その経緯を知りたいです。

(学校教育課長)

あり方検討委員会でも、中学校1校案と2校案どちらかに決めることができなくて、市当局の判断でというふうになったわけですが、市としましても、教育資源を集中して、寒河江市1校の統一した教育理念で子どもを育てようと考え、1校案で計画したところであります。

(質問者)

返答に対しての質問を重ねてしまうかもしれませんが、どなたがどのタイミングで決断したのか教えてください。

(学校教育課長)

庁内の委員会で諮りながら、教育委員会で議決をして決めました。

(質問者)

教育委員会の議決で決めたということですね。

（質問者）

新校舎建設予定地は検討中とあるのですが、令和10年には建設、市の中では場所は決まっているのですか。どこにするかというのは、とても大変な問題で、どこを中心に考えるのか。

（学校教育課長）

ロードマップの通りですが、用地は選定中で、検討中です。市役所の中で検討委員会を立ち上げ、課題を出し合いながら選定する予定です。

（教育長）

複式学級には複式学級のよさがあります。かつて西村山地域では複式指導の研究が進んでいて、他地区に誇れるような成果もたくさんありました。また、三泉小は人数少ないから統合だろうというような話になったわけではありません。ただ、以前は、どれだけ覚えているか、どれだけ知識の量があるかが学力の主な判断基準でした。これからの時代は、わからないことは、例えばスマホでも調べたりできます。しかし、調べることは簡単にできますが、大事なことは、それをもとに考えたり、どうすれば人に伝えられるか、考えをまとめて発表したりすることが大切になってきます。友達と話し合いを深め、コミュニケーション力を高めたり、正解のない課題に対してどのように考え、解決に向かっていくのか、そうしたことを仲間と一緒に体験するのが大事だし、そこで付いてくる力が、これからの社会を生きていくと

きに必要な力だと思えます。ある程度の人数がいて、いろんな考えを持っている友達がいる、そういった友達から刺激を受けてという方が、子どもたちにもプラスになるのではないかとということで、あり方検討委員会、教育委員会でも小学校を段階的に統合すると考えました。中学校の1校案は大規模になり過ぎて反対だという意見も十分わかります。中学校2校案としたときに、その2校が同じくらいの人数で推移するならば、それは1つの案としてあるのかなと思えます。しかし、陵東、陵西の生徒数はだんだんと減少していく見込みです。令和13年度には陵東学区と陵西学区の生徒の合計は、現在の陵東中よりも少なくなってしまうと予想されます。2校案の場合、陵南中は5百何十人くらいでいきますが、陵東中と陵西中の統合校では、かなり生徒数の格差が生じてしまいます。寒河江市の子どもたちをこういうふうに育てていこうという中身については、これからも保護者の皆様や地域の方々のご意見を伺いながらではありますが、そうした思いで寒河江市が1つの学校でやっていこうとするのも価値があることだと思えます。教育資源の集中という点も含めて、総合的に考え1校ということになりました。よりよいのはどちらかということを含め、中学校は1校案としたわけです。2校ではだめで、1校が絶対いいというのではなく、どちらにもよさや課題がありますので、それらを総合的に考えて、どちらがよりよいかということでこの計画を作ったということです。

(質問者)

説明いただいた内容は、理解はできる内容ではあるんですが、1校という案を採用したのであれば、時期が早すぎるのではないかなと思います。一時期900人をこえるマンモス校となった場合、人数が減った場合、生徒数が減少した場合、空き教室がでてきます。空き教室をどうするのか。そこの管理が難しくなっていくと思います。そうしたハード面とソフト面の内容について、もうちょっと住民と話し合うべきだと思います。子どもたちの未来とおっしゃるのであれば、ソフト面が大事だと思うので、ハード面も両方同時に進めるのは理解しがたいなと思います。

（教育長）

ありがとうございます。ご心配はその通りだと思います。今の学校だと、壁を動かせないわけです。それで空き教室がでていう状況になっておりますが、新しい学校については、説明の写真等でもあったように、壁も動かせる、クラス数が減った時には、1つの教室を広げられる。クラス数が減った時は、教室を広げられたり、逆に、小さなスペースを使って相談室等を作ったりすることもできる。ある程度、部屋割りをフレキシブルにできるような建築を考えていく必要があると思います。昔の学校、今ある学校は、壁が動かせないわけですが、これからの学校は、ハード面でも変化に対応できるように考えていかなければならないと思います。

（質問者）

中学校の統合は決定とありますが、三泉小と西根小も統合されるのも決定ですか。

（学校教育課長）

計画のロードマップにあるように、決定しております。

（質問者）

決定ですか。

（学校教育課長）

決定です。事業計画上決定しています。

（質問者）

途中経過の説明もなく決定していることを私たちに説明しているということなのでしょうか。

（質問者）

そしたら説明いらなくないですか。

（学校教育課長）

計画としては、決定しております。

（質問者）

だったら、今、話している内容はぜんぜん汲み取られないということでしょうか。わたしたちの意見を完全に無視して、たった17人で決定されたということなんですよ。

（学校教育課長）

あり方検討委員会でいろいろと検討していただきまして、その答申を受けて、この計画を策定しましたので、そのなかでいろいろなご意見は組み入れていると考えています。

（質問者）

老朽化を心配されている西根小学校にあえて子どもたちを転校させて、その後に中学校に行って、また新しく統合される中学校に行く子どもたちの気持ちを考えてほしいと言いました。新しい小学校を作ってからみんな一緒に転校するのなら話はわかります。なぜ古い小学校に、老朽化が心配される小学校に子どもの命を預けて、勉強や活動をするのか。そうした気持ちを汲み取っていただいて、もう一度考え直すことはできないのでしょうか。

（学校教育課）

令和8年の統合については、複式学級の解消を早期にしなければならないということで統合を進めていく計画となっています。

（質問者）

幅広く勉強するのは、それも大事だと思うのですが、複式学級の解消については理解できるのですが、老朽化した施設への対応ということで、三泉小学校という施設があるなかで、あえて老朽化した西根小へ行かなければならないことに納得できません。

（教育長）

西根小、三泉小を比較したときに、三泉小学校が13年くらい築年数が浅いわけです。西根小は、できてから40年ちょっとくらいです。子どもたちには、ある程度の大人数で、複式学級でない、クラス替えができる人数の中で学ばせたいという思いがあります。それと校舎の老朽化の関わりを考えた時、まず、複式学級の解消ということで三泉小学校と西根小学校を統合をする。先ほどのお話の中で、西根にいったら西根小学校になるのかというお話がありましたが、教育委員会としては、そういう吸収統合を考えているわけではありません。先ほどの説明にもありましたように、統合小学校ということで、校歌であったり校章であったりは、その後の西根、三泉、高松、白岩、醍醐の5校の統合の学校に向けてということで検討していきたいと思います。西根小の老朽化という問題に対しては、令和14年の新しい校舎に入ることを考えています。それだと、西根小の校舎が50年ちょっとくらいで新しい校舎に入るというような計画でロードマップを作ってきたわけです。西根小の校舎は、老朽化していて今すぐ改築しなければならないということではありません。説明のなかで、老朽化、老朽化というところかなり傷んでいるというを持たれるかもしれませんが

が、そういうことではなくて、校舎の改築と複式学級の解消とある程度の大人数の中で刺激を受けながら学んでほしいという思いをどうすれば実現できるかということを検討して、ロードマップを作ったということです。

（質問者）

では、なぜ新しい小学校を作ってからそこに全員が通うという統合にできないのかなと思います。醍醐小学校のように、新しい小学校に移動するということであれば、私たち保護者としても、安心して子どもを預けられる。勉強させてあげられるなと思うのですが、そういう点から私たちは心配です。

（質問者）

中学校と小学校の統合を2回経験する子どもたちもいるじゃないですか。

（教育長）

中学校は新たな中学校に入ることだと思います。

（質問者）

中学校は新しい校舎を建築してから統合という形をとってくださるのに、小学校は1度統合して、その後に陵東中を解体して新校舎を建築してもう一度統合するということだと、子どもたちが何度も何度

も学校を替わらなければならないという精神的な負担をどう考えているのでしょうか。

（学校教育課長）

小学校統合について、令和8年に統合して、令和14年に統合なので、ここで6年間、間をあけております。1人の子が2回統合を経験することはないと思います。

（質問者）

中学校でしますよね。小学校で統合を経験して、また別な学校に行って中学校の統合を2回経験する子がいる。

（質問者）

そのあとに、陵東中1年通って、統合中学校に通う子が転校ではなく、統合を2回経験する子がいるよねということです。

（質問者）

こんなに真剣に考えているのに理解していないのか。そんなことない。そんなことないって、あるじゃないですか。

（質問者）

その最中にいるんですよ、自分たちの子どもが。その子どもたちのことなんです。

(教育長)

小学校の統合の方で考えていました。大変申し訳ありません。

(質問者)

今の件、不誠実だと思います。こういうことありえるんじゃないですかとって、ないないと、でもありえるんです。しっかりと回答には留意いただきたいと思います。課長が決定したといたしましたが、これは市役所の内部資料を決定しただけであって、これから検討調整会議などを開くということで意見をいろんな方からお聞きしているんですよ。ですから、これは決定じゃなくて、いったん計画はお出ししていますけども、市民のみなさんの意見を聞くんだということ、当然調整もあり得るんだということじゃないですか。それがなければ意味がないですよ。上で決めたことを説明するだけでは、みんな納得できないと思います。

(質問者)

説明会は、決定したものだともみんな思っているから人数が少ないんですよ、出席者が。意見を聞くのであれば、説明会じゃないと思います。

(質問者)

そこをちゃんと説明してください。意見の取り扱いはどうなるんで

すか。

（学校教育課長）

意見については、計画で統合する中学校、小学校で取り入れたいと思います。学校の計画は決定しましたが、みなさんいろいろな心配事もあると思うので、そのあたりを取り入れていきたいと思います。

（質問者）

決定ということで同じですよ。

（質問者）

確認したいのですが、三泉でこの案には賛成できないという住民が多かった場合は、この案をもう1回検討しなおすということは可能ですか。

（学校教育課長）

計画的には決定で、校舎を建てるときに皆さんの意見を聞いて反映させるということで。

（質問者）

だったら、計画を作る前に、こういう風に考えていると説明が必要なんじゃないんですか。

(質問者)

何で勝手に決めているんですか。子どもたちにはどういう風に説明するんですか。何回も転校が必要だと説明するんですか。

(質問者)

パブリックコメントが50件しかきてないのに、それで、かたち上、市民の意見を伺いましたということで出された計画に納得するのは難しいと思うのですが。

(質問者)

陵東中学校で西根、三泉が一緒になるのも、三泉小が人数少ないのでわりと大変なんですけど、中学校くらいまでいっていると割となじむということもあるのですが、小学校の小さいうちに、もともとある西根小学校に入っていくんですよ。その気持ち。学童のときもそうだったんですよ。西根小の学童にいてくださいと言われました。市のタクシーで行ってました。それでも問題がありました。同じことだと思います。どうやって西根小へ行くんですか。スクールバス出すんですか、歩いて行くんですか。どうやって学校に行くんですか。橋を渡って。子どもたちの気持ちはどうなるんですか。

(質問者)

日曜日の講演会では、スクールバスをあっちこっち何台も、統合した場合には、とにかく台数がいっぱい、スクールバスに払うお金が増

えて、市の予算が少なくなって困っているという地区がでてい  
るんだそうです。統合中学校、中学校、小学校にも勤めたこと  
がありますが、河北中が統合したときに、北谷地、西部地区、  
溝延が一緒になって、途端に学校が荒れて、なぜかという  
と、もともと谷地の子どもたちは溝延の子どもたちを下  
に見ると、おまえだ西部からきたのか、北谷地かというこ  
とになる。それから溝延の中学校の選手だった子どもたち  
が統合したために埋没してしまって選手になれない。そう  
いう弊害がありました。それから、谷地にいったらお店がた  
くさんある。万引きする、喧嘩する、校長先生も難儀し  
た。陵東も陵西も陵南も、統合した途端に荒れたんです。  
陵南はガラスが何回も割られたり、陵東でもいろんなこと  
があって、万引きがあると寒河江学園の生徒ではないかと  
疑われたり、今、学園のこどもたちのことを考えるとどう  
なるんだろうかなと思います。統合中学校1つは、小学  
校の生徒、幼稚園、保育所だけ残るわけでしょう。西根  
小に行って、中学校に行くと、寒河江学園の子どもたち  
はあちこちから来てるので、いろいろな学校に行かなく  
ちゃならないのはどうなんだろう。1つでマンモス校は  
あんまりいいことないと思います。子どもたち一人ひと  
りをよく見るというけども、あんまり大きい学校は賛成  
できませんね。谷地中学校は700人で、7クラスでした。  
先生方も一人一人の生徒の顔を覚えきれないと話を聞  
いたことがあります。あまり大きな学校は勧めたくない  
ですね。中学校の場合。1つの中学校というのはあまり  
賛成できません。

(質問者)

説明をお聞きしました。これは、学校再編の目標、ビジョンですよね。地域への説明会がないわけですよね。いきなり地区の中で検討しないまま、確定しているような意見を並べても納得する人がいるのでしょうか。私の孫も小学生ですが、西根小にいて、陵東中学校のところにはいかなければならない。私は、三泉の小学校で卒業して中学校にだしてやりたいという気持ちであります。会議の持ち方が逆ではないか。地域で検討しないまま、いきなりこうなんだという確定させている意見、話では、おかしいのではないか。これはおかしい。行政のやることでしょうか。非常にかっかりしました。

(質問者)

先ほどの通学についての質問に対する返答をお願いします。

(学校教育課)

三泉小から西根小にはスクールバスを考えております。

(質問者)

学童はどうなるのか。

(学校教育課長)

子育て推進課と調整したいと思います。

(質問者)

学校で説明してほしい。学校の保護者全員集めて説明してください。夜ではなくて。令和8年統合ならもっと早くするべきですよ。

(質問者)

いろいろと不満の声がありました。ロードマップの件は、決定ですとおっしゃいました。これは決定なんですね。三泉小と西根小が一緒になるのは決定ですね。そのあと新しい小学校ができて5校が一緒になるのは決定ですね。すべて決定していることにみんなから意見を出させて、あとは何をしようとしているのですか。三泉で説明会をしました。説明会をしたから進めます。そんな姿勢しか見えない。こんなに真剣いっているのに、どう思いますか。不親切に思えます。

(質問者)

例えばですが、同じ世代の親御さんから、どんな意見がでるのかすごく興味があります。統合を2回繰り返す。2回繰り返す方たちの意見、どんな意見がでているのか。本当に不安なので。先ほど、死角がないような学校をつくりますというお話がありましたが、死角がなければいじめがなくなるわけではない。人数が多くなるとそれだけいろいろな考えの人がいるわけで、マンモス校であればあるだけ不登校者は少ないのか、死角が少なくなるといじめが少ないと自信をもって言えるのか疑問です。あとは、6年生になった時に統合を2回繰り返すというのを保護者はどう考えているのか聞きたいです。

(質問者)

西根小から、なぜ西根小に来るのかと言われた。それは本当の声だと思う。

(質問者)

西根小の老朽化問題と複式学級の問題、同じところでおっしゃったが納得いかない。あと、醍醐小学校は急傾斜ではあるが浸水区域ではない、と説明いただきましたが、西根小は浸水区域です。寒河江川氾濫したら、2階か3階に上がらないとだめ。だからあそこを指定避難所にはしなかった。西根小にいたら溺れます。陵東中や文化センターが避難所になったんです。最初は市役所の指定は西根小でした。でも、調べたらあそこは危ないとなって、変えたんです。三泉小も浸水想定地域です。だから、陵東中あたりが安全なのかもしれません。けども、さきほどお母さん方がいったように、1回の統合でかなりストレスを抱えると思います。地域住民のみなさんも。受け入れる西根の方もそうです。ところが今度、2回目の統合があるんですよ。陵西学区の小学校と。そんなにストレスをかかえさせてどうするのですか。1回ですむような統合にはならないのですか。百歩譲って。このままにしてほしいですよ。でも、そうならないと最初からきめつけているから、こういう意見しか出ませんけど。1回でちゃんと陵東中のところに統合するのであれば、まだしも。

(質問者)

新しい学校のモデルの写真は見せてもらいましたが、三泉が西根に行ったときどうなるか説明がなかった。新しい校舎の説明はわかりました。

(教育長)

統合するときに、いきなり新しい学校へ行ってくださいではなく、事前に交流もやりながら・・・。

(質問者)

それは子どもたちのことが一切わかってない。

(質問者)

交流したからうまくいくとおっしゃるんですよね。

(教育長)

うまくいくというか、なるべくストレスを軽減するために対応していきたいと思います。

(質問者)

統合を何回も繰り返すということですよ。中学校、小学校。

(質問者)

何回も統合する必要があるのか。そこまで複式の解消が必要か。

（質問者）

うちの子どもたち全員複式ですけど、複式いやだとは言っていない。新校舎ができたときでいいのではないか。大変なことはありますけど、誰も複式解消してほしいなどとは言っていない。

（教育長）

先ほども申し上げたように、複式には複式の良さがあるし、もっと大きな人数の中でもいろいろな気づきがあると思います。そうしたことをトータルで考えると、今の子どもたちに必要なのは、そうした様々な気づきなのではないかということで、複式の解消ということを考えてわけです。それは、あり方検討委員会の中でも、・・・。

（質問者）

なんでわざわざ西根に行かなければならないのですか。

（質問者）

統合するのは寒河江市の教員の不足とかが関係しているのか。そういうことではないけれど移動するのか、そういう事情があれば教えてほしい。

（教育長）

教員の不足は日本全国の問題です。寒河江市の教員人事も県で行っておりますが、寒河江市の教員が少ないといったことではなく、クラス数に応じて教員の定数が決まってきます。ただ、講師を希望する人が少ないとか、病気やお産などで休む人がいるときに替わりの先生がなかなか見つからないという現状はあります。それがあから統合するわけではなく、また、繰り返しになりますが、複式学級が悪いというわけではないです。ただ、これから子どもに力をつけたいと考えた時に、どういう環境がいいかを考えたときに、ある程度の人数がいて、互いに切磋琢磨することができて、友達からも刺激を受けることもできてという環境の方が、子どもたちにとってもプラスになるだろうと考えて決定したということです。

（質問者）

今のメリットは、すごくわかりました。そうしたメリットはわかったんですが、それは新校舎ができてからでも遅くないと思います。そうしたメリットがあるから、少しでも早く複式をなくしたいということだと思うのですが、そのメリットより、2回統合することによる子どもたちのストレスのデメリットの方が大きいと思います。

（質問者）

新校舎の建設を早くした方がいいのではないかと。先に小学校を建設した方がいいのではないかと。

（教育長）

小学校を先にしたほうがいいってことですか。

（質問者）

小学校は6年間ですよ。中学校は3年間ですよ。どちらが必要だと思うんですか。小さな小学生の6年間の成長の変化と、中学校の3年間の成長を考えた時に、どちらが先に必要だと思いますか。

（教育長）

様々な面から、いろいろなことを考えて決定したわけです。

（質問者）

うちらが言っても変わらないじゃないですか。何のための説明会か。

（質問者）

意味ないですよ。どんなに言っても、言ってることは変わらない。同じ平行線。言ってることの繰り返し。

（質問者）

もう一度、学校の保護者を集めて説明会を実施してください。

（質問者）

来られる人と来られない人の時間帯があつてつらいです。ちゃんと

意見を聞いてほしいです。平行線になってしまっているのです。

（質問者）

あり方委員会でもそうですが、議事録を公表していない。していないがために不信感があります。ロードマップが利権が絡んでいるとしか思えない。いろんな利権で箱を作ってから考えようとしてしか感じられない。すごく理解が難しいのではないかと思います。施設整備ありきではないか。

（質問者）

委員の一人として経緯を説明したいのですが。なぜ、中学校の・・・

（質問者）

あり方委員会の委員が発言するのはおかしいのではないか。

（質問者）

そうだ。

（質問者）

学校で保護者に対する説明会をしてください。

（質問者）

西根小学校と統合したとして、新しい小学校ができるまでに、ほぼす

すべての小学校が複式になるという計算ですか。転出などが無い限りわかりますよね。三泉小は、統合するまでにすべての学級が複式学級になる計算なのですか。

（教育長）

三泉小学校の場合は、今の人数で言うと、令和6年度には1・2年生が複式になります。令和7年度には、2・3年生。令和8年度には、2・3年生、または3・4年生で組むということもあります。

（質問者）

ここで子どもを生まなくなります。

（質問者）

みんな市外に出ていくんですよ。東根や天童に。寒河江市からいなくなりますよ。

（質問者）

さっきの答弁で、学校での説明会、もっと誠意を持ってやってくださいよ。

（質問者）

あとは、他の地区の説明会でどんな意見が出ているのか気になります。説明会の日にちは、後日でもいいので。

(教育長)

学校でというのは、三泉小の保護者ということですか。

(質問者)

はい。

(教育長)

そういう意味合いも含めて、小学校区ごとの説明会をしているわけですが。

(質問者)

説明会ということで皆さんもう決まっているんだよねということで来ないんです。私は子どもがかぶっているのでどうしても来なければならないので来ましたが、うわさでしか知らない人がたくさんいると思います。来られない時間帯です。みんなが集まって聞けるような説明会にしてください。そういう話を聞いてほしいということです。

(質問者)

もう少し保護者の意見を聞いてください。

(質問者)

学校とかと相談して、授業参観とか。

（質問者）

われわれが言ったってわかんないですから。

（教育長）

われわれが言ってもかわかんない？

（質問者）

時間をとっていただきたい。

（教育長）

時間というのは日中の方が良いってことですか？

（教育長）

検討させてもらいます。例えば1学期の通知表配布とか。

（教育長）

ここだけの話ではないと思いますので、検討させていただきます。

（質問者）

日中の学校での説明会の検討とスクールバスの検討と学童の件について検討するそう。この3つを検討してくれるそう。何を検討す

るのか。どういふことを検討するののか。

(学校教育課長)

計画については決定ですので。ただし、ご意見については今後検討させていただきます。

(質問者)

どの意見を検討するのですか。日中での学校での説明会。スクールバス、学童の話も検討します。検討するのは、1つは日中の学校で説明会。するかしないかわからないが検討はします。

3点でておりましたがそれだけでOK?

(質問者)

三泉小と西根小の統合も検討してください。

(質問者)

ここで言ってもしょうがないのであれば、われわれも動きます。もっと上の方に言いますよ。

1時間半話して何も変わらないんだもの。意味ないもの。きちんと保護者に説明する場を設けることを検討してください。

(質問者)

子どもたち待っているので帰ります。

(課長)

説明会の開催については検討させていただきます。